

## 令和3年度 町政懇談会を開催しました

令和3年度の町政懇談会は、10月8日から15日の間で地区ごとに開催し、7回、43名の町民の方にご参加いただきました。

町からは、「幌延深地層研究計画について」、「幌延町高齢者等交通費助成（ハイヤー運賃等助成）事業の創設について」の2項目、これに加えて問寒別地区では「地域コミュニティ形成（集落支援）事業の進捗について」の3項目について説明し、ご意見、ご質問をいただきました。その後、町政全般について懇談をしました。

参加者の皆さんからいただいたご意見、ご要望などについて、いくつか抜粋してご紹介します。なお、懇談会でお答え出来なかったものについては、改めて広報誌などでご紹介します。

### ◆幌延町深地層研究計画について

令和3年度の確認会議で内容を報告しました。

**Q** 500メートル掘削が令和4年度から準備に入り、令和5年度中頃から始まるということだが、作業員の数がかなり増えて、寄宿舍が建つのか。

**A** 西立坑を作った時には寄宿舍が新たに建った。今回は350メートル地点から更に150メートルの掘削ということで仕事の量としては比較すると少ないと思うが、作業員は増えると思われる。

### ◆幌延町高齢者等交通費助成（ハイヤー運賃等助成）事業の創設について

**Q** 70歳以上の方は、車を持っていないも持っていないも対象か。また、65歳で何かの事情で免許を返納した方も対象になるとい

とか。

**A** 70歳以上の方は、日常生活で移動がなかなか難しくなることから、自家用車を持っていても対象となる。70歳未満でも、障害者手帳などをお持ちの方や免許を返納した方も対象としているが、車を持っていないことが条件となる。

**Q** このカードはいつでも申請したら交付してくれるのか。

**A** 申請は都度、受け付けている。初回は申請書の提出が必要だが、次年度からはいらぬという申出がない限り、自動更新で交付する予定。

**Q** 令和3年度のを4年度に持ち越したり、他の人にあげたりはできないのか。

**A** 期限はその年度の3月31日となる。あくまでも申請者に対する助成なので、他の人に譲ることは出来ない。

**Q** これは町内限定なのか。天塩や豊富に行くのに使えるのか。

**A** 移動エリアとしては、幌延地区と雄興まで。

**Q** 子どもと同居していても関係ないのか。

**A** あくまでもその方が対象かということで、交付を判断する。

**Q** 幌延の市街は需要があるだろうが、問寒別はあるのか。

**A** 問寒別の方は患者輸送車両等で幌延市街に来た際に、その後の買い物などの用足しに使っていただくことを想定している。

### ◆町政全般について

**Q** 告知端末機について、お悔み放送は通夜の前の夜の放送の1番最初に流すこととなっていたと思うが、今は順番がバラバラだ。また、夜中に勝手に作動して

電気が点く。

**A** 今入れている機械は、自動で新しいバージョンなどをダウンロードする。動いているときに電気がつく。今後、更新の時に改善できるものはしていきたい。放送の順番についても、確認し、皆さんに親しんでいた

**Q** 5年、10年先に酪農をやめる農家が出てくると思う。町としてその対策は考えているのか。

**A** 新規就農や法人化といったことを内部で検討している。町では省力化のための機械設備リフォームの補助事業などの支援体制はとっているが、PR不足のところもある。

**Q** 新規就農を進めているが、幌延には宿泊研修施設というようなものがない。農協と役場が密に情報共有し、きちんとしたカリキュラムや宿泊研修施設をつくってほしい。